

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：施設企画担当
 内線：6646

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	教育施設ファシリティマネジメント推進事業費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校建物等維持管理費	
事業期間	平成28年度～平成28年度	根拠法令	なし			戦略項目			
						分野施策			
<p>1 事業の概要</p> <p>総合的・長期的観点から施設を適正に管理・活用していくためファシリティマネジメントを推進する。</p> <p>(1) ファシリティマネジメントの推進 △7,610千円 入札差金発生等に伴う事業費の減額</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 教育局所管施設の長期保全計画を策定するために必要な基礎的情報を収集する。 ア 設備の老朽化状況等の調査 36,500千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 平成28年度 設備の老朽化状況調査 134棟 26,800千円 (特別支援学校 110棟、社会教育施設 24棟) 大型設備の老朽化状況調査 特別支援学校 14校 4,200千円 社会教育施設 11施設 5,500千円 イ 平成29年度 収集した基礎的情報の集約化と改修費用の平準化作業を行い、長期保全計画を策定する。 ウ 平成30年度～ 長期保全計画に基づき、トータル費用の縮減と改修費用の平準化を図りつつ、施設の機能・性能を確保するための計画的な修繕を行う。</p> <p>(3) 事業効果 ア 施設の総合的かつ計画的な管理や利活用により、持続可能な財政運営と生徒、利用者等の安心安全に資することができる。 イ 長期保全計画を策定することにより、計画的な修繕と財政支出の平準化が図れる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア ファシリティマネジメントの推進：委託料に係る入札差金等の減額。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.7人=25,650千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	△7,610							△7,610	28,890
現計額	36,500							36,500	